

めざす子ども像

**地域とのかかわりを大切にする子****自分を大切にする子****なかまを大切にする子****学習を大切にする子**

取組目標

子どもたちが主役として活動するフェスタや交流を地域と学校園が協働して取り組むとともに、地域人材を積極的に活用するボランティア事業に取り組む。

## 今年度の取組紹介

重点的な取り組みとして、各小中学校においては地域と家庭、学校が連携した事業である「せいびっ子まつり」、「スポーツフェスタ in せいび」、「大安寺フェスタ」、「済南ふれあいフェスタ」、「春日ふれあい文化祭」などのフェスティバル事業に取り組みました。これらの取り組みは、園児・児童・生徒が主役として生き生きと活動し、地域の方々とのふれ合いを深める場、学校園の枠組みをこえて交流できる場となっています。また、地域人材を活用するボランティア事業では、「清掃活動」などの教育環境整備や、「平和学習」や夜間学級での日本語指導などの学習活動支援に、多くの地域ボランティアの協力を得て取り組むことができました。

さらには、青少年の健全育成を願い、地域の様々な立場の方々が集まって情報や意見の交流や研修を行う「地域別懇談会」が年3回開催されています。今年度の第108回目は、3小学校区合同での開催で、「学校と家庭・地域のスクラムで」というテーマで講演していただきました。



「春日ふれあい文化祭」



「地域別懇談会」

## 今年度のまとめ

各フェスティバル事業では、子どもたちが主役となり、目を輝かせながら地域の方々と協力して活動し交流している姿が見られました。地域の方々の「地域の子は地域で育てる」という想いのもと、「子どもたちのために何かしたい」と協力し取り組んでいただいている姿から、子どもたちが地域の方々に見守られ育てられていると改めて実感することができました。また、「地域別懇談会」は30年以上の歴史を持ち、地域と学校、家庭の連携を深めるのに大きく貢献しています。

## 来年度に向けて

今年度まで続けてきた事業をさらに発展させ継続するとともに、新しい地域人材を発掘して地域との連携をさらに深められるように取り組んでいきたいと考えています。

めざす子ども像

**地域とのかかわりを大切にする子**  
**自分を大切にする子**  
**なかまを大切にする子**  
**学習を大切にする子**

取組目標

地域の方との関わりを通して、子どもたちが役に立っていることや必要とされていることを認識させ、自尊感情を醸成し高めることで、学習への意欲・基礎学力の向上と規範意識の育成につなげたい。

## 今年度の取組紹介

今年度は、学習活動支援事業として、学習への意欲と基礎学力の向上を図るための放課後学習会「わかるわかる学習会」や「職場体験」、「福祉体験」などの各種体験学習に取り組みました。

また、部活動を通して保育園や介護施設などと交流する地域交流事業の「出前で部活」に取り組みました。

「わかるわかる学習会」は、基礎学力の定着を図る「こつこつコース」と発展的な内容に取り組む「どンドンコース」に分かれ、自学自習を基本として学習に取り組んでいます。また、「出前で部活」事業は、スポーツや文化的活動を通して地域の人々と交流することで、普段学校では体験できないようなさまざまなことを感じ取り、学べる場となっています。



「わかるわかる学習会」



「出前で部活」

## 今年度のまとめ

「わかるわかる学習会」は、生徒たちが自分の力にあった教材を準備し、自学自習を基本としながらもボランティアの支援を受けることで、「勉強がわかるようになってきた」という思いが芽生え、さらに学習したいという意欲の向上につながっています。また、「出前で部活」は、生徒たちが部活動を通して地域の方と触れ合うことにより、役に立っているという自尊感情を高めることができました。

## 来年度に向けて

来年度も本年度の取り組みを継承し、学習活動支援事業として「わかるわかる学習会」や「各種体験学習」に取り組むとともに、「出前で部活」などの地域交流事業にも引き続き取り組んでいきたいと考えています。

めざす子ども像

**○地域とのかかわりを大切にする子****○自分を大切にする子****○なかまを大切にする子****○学習を大切にする子**

取組目標

**済美の町と人、そして奈良の町と人と関わる体験活動を行うことで、地域に誇りを持つ取組を進めていく。**

今年度の取組紹介

2年生 「わくわくさんぽ せいびの町」

自分が見つけた「済美の町のすてきな所」を紹介し合い、全員で町探検をしました。済美の町にはすてきなおとこがいっぱいあることを知りました。その後「町のすてきな人」を探しに出かけ、井ゲタ醤油屋、いろは寿司、いさか鮮魚店、朝日温泉、徳融寺、奈良からくりおもちゃ館など、子どもたちが知りたい所を探検し、「町のすてきな人」発表会で保護者に紹介しました。この人たちと触れ合い、探検させてもらって、済美の町にはすてきな人がたくさんおられることを知りました。子どもたちはますます済美の町が好きになりました。

4年生 「奈良公園自然観察」

奈良公園の自然観察は、春・夏・秋・冬の4回、ほぼ同じコース（興福寺～国立博物館～飛火野）で実施しました。4回とも定点観察を行い、四季の移り変わりを感じることができました。その中で、鹿が芝生を食べることによって広大な土地の芝生がいつも綺麗なことや、その鹿の糞はルリセンチョコガネによって分解されていることなど、生態系のバランスによって奈良公園の自然が保たれていることを学びました。春の桜、夏のルリセンチョコガネ、秋のイロハモミジやイチョウの紅葉、そして、冬の風物詩「鹿寄せ」などの感動的な出合いを体験することができました。



今年度のまとめ

今年度も奈良や済美の町に誇りを感じる「奈良大好きせいびっ子」のテーマのもと、済美・奈良の「人・もの・こと」を題材とした学習活動（世界遺産学習）に全学年で取り組みを進めました。地域の方々に協力をさせていただき地域と連携した教育活動を通して、多くの児童に自分たちの住むせいびや奈良の町を大切に思い守っていきたいという気持ちが育まれています。学校評価において「せいびや奈良の町が好きになった」という項目では、児童も保護者からも高い評価を得ています。

来年度に向けて

地域の教育力が高く地域の多くの方々に体験活動を支援していただいで学習活動を進めてきました。今後も地域との話し合いを大切に、絶えず新たな済美・奈良の「人・もの・こと」を見いだすことにより児童の心を豊かにし、「済美・奈良を誇れる子ども」を育てる学習を進めていきたいと思ひます。

めざす子ども像

## 地域とのかかわりを大切にする子

### 自分を大切にする子

### なかまを大切にする子

### 学習を大切にする子

取組目標

大安寺っ子、地域で学び、つながろう

#### 今年度の取組紹介

今年度も「大安寺から学ぶ」事業において、地域の民生委員さん万年青年クラブなど各種団体のご協力のもと、多くの地域の皆さんとの関わりを大切にしながら、体験学習や出会いを通して、交流を深めました。

1年生は、あやとり・けん玉・おはじき・カルタなどの「昔のあそび」の体験。2年生は、大安寺への見学・笹酒祭りへの参加。3年生では、昔の暮らしを学び、地域の方々とともにかきもちを焼いて一緒に頂きました。4年生は、春日中の夜間中学の皆さんに来校してもらい、「学ぶこと」の意味を勉強しました。

5年生は、田植えを見学し、中庭でお米を育てました。

6年生は、大安寺地区敬老会への参加。「地域・仕事に学ぶ」事業で、今、自分たちが何をすべきか・何ができるかを考えました。

大安寺地区防災訓練においては、家族とともに、体育館で、新聞紙でのスリッパ作りや、運動場で消火器での消火体験をすることが出来ました。



#### 今年度のまとめ

今年度も万年青年クラブの方より、児童と交流することで「元気になって、楽しいですよ」という声をいただきました。本当にありがとうございます。年間を通じて、校庭や中庭の環境整備ができ、季節の花々を楽しむことが出来るようになりました。また、校舎内・外の環境整備もさらに進めることが出来ました。さらに、図書館の整備活動や、学年文庫・学級文庫の充実も進められ、朝読書や「お話の会」の読み聞かせでも、集中して読んだりお話を聞いたりする児童の姿が多くみられ、読書に親しむ機会が広がりました。多くの「地域の人」との関わりを大切にしながら、体験学習や出会いを通して交流を深め、子どもたちが顔見知りになり、あいさつできる児童を増やしていきたいと思えます。今後もこの取り組みを大切にしていきたいと思えます。

#### 来年度に向けて

校区・地域におられる様々な方々に来校していただき、地域の事や、伝統・文化について学び、地域社会から学ぶことの大切さを身につけ、いろいろな職業や生き方を知り、自分らしい生き方をするための能力や態度をさらに育てていきたいと思えます。

めざす子ども像

## 地域とのかかわりを大切にする子/自分を大切にする子/なかまを大切にする子/学習を大切にする子

取組目標

教育環境支援事業、学習活動支援事業等での、地域の方々とのふれ合いを通して基本的な生活習慣や規範意識を育てていく。また、子どもとの関わりを通して、子どもと地域、学校と地域、地域同士のつながりを深めていく。

### 【今年度の取組紹介】

今年度、「チーム済南」は、例年行っている昔遊び教室や絵手紙教室でも、多くの方にご協力いただき、学習活動支援ボランティアとして子どもたちに指導していただくことができました。また、昨年度までの取り組みを継続し、球技クラブ、家庭科クラブ、室内ゲームクラブ、パソコンクラブで、ボランティアとして地域の方に教えていただきました。子どもたちは、優しく教えていただくことで地域の方々との会話が弾み、楽しい活動を通して地域の人々のぬくもりを感じることができました。ボランティアの方々は、子どもたち一人ひとりに寄り添い、子どもたちの思いを受け止めながら、それぞれの活動に対して、子どもたちに丁寧に助言して頂きました。地域の方々には、授業の様子や児童の真剣な態度にふれることで学校をより身近に感じて頂くよい機会となりました。



【パソコンクラブボランティア】

夏の教育環境支援には、早朝からたくさんの支援者に集まってくれました。暑い中にもかかわらず、樹木の剪定や花壇の手入れ等で、子どもたち、保護者、職員と共に汗を流し、隅々まできれいにさせていただきました。また、児童会が計画・運営する石拾い集会の日に合わせて除草作業をして頂き、年間を通じて花壇の手入れを積極的にしていただいたりするなど、一年中きれいな花で子どもたちを喜ばせ、学校を盛り上げていただきました。



【教育環境支援】

### 今年度のまとめ

今年度も、地域の多くの方が「チーム済南」として、子ども達に関わって下さいました。大変、精力的に活動していただいたことで、子どもたちは地域の方々に親しみを持って楽しく活動することができました。子どもたちの自尊感情を高めるために、挨拶、聞く、清掃の場面を大事にして自己効力感を持てるよう取り組みを進めてきました。学校と地域が協力して積み重ねてきた取組の結果が、わずかではありますが、子どもたちの自信を持った行動に表れ始めています。

### 来年度に向けて

地域の子どもの命と安全を守る「チーム済南」の拡大を図るため、これまでの取組や成果をより積極的に地域に向けて発信できるようにホームページや学校便りを活用したいと思います。

めざす子ども像

**○地域とのかかわりを大切にする子 ○自分を大切にする子****○なかまを大切にする子 ○学習を大切にする子**

取組目標

子ども達にとって地域とのつながりを意識できるふれあい活動事業を中心に、地域とのつながりを強く感じられる取組を行う。

今年度の取組紹介

## ◆親子花苗植え

お家の方と一緒に、春に咲く球根や花の苗植えをしました。「どの花にする？」と花の苗や球根を選んだり、「球根はこっちが上だね」など話したりしながら一緒に植えました。「これは私が植えたお花」と毎朝登園すると「水やりしよう」と友達と一緒にあげに行き、「お花いっぱい咲いてきたな」「芽が出てきてる！」「これって種だよ。採ろう」と変化に気づき、先生や友達などに知らせたり、降園時にお家の方と一緒に見たりして、生長や花が咲くのを楽しみにしている姿が見られています。



## ◆お茶会

地域の方に来ていただき、新年を祝うお茶会を行いました。始めに琴やフルートの演奏を聞かせていただきました。普段聴くことの少ない楽器の音色に子ども達も聴き入る姿がありました。童謡や子ども達の知っている曲がたくさんあり、口ずさんだり手拍子したりと楽しんでいました。お茶の作法を見せていただくと、静かな雰囲気の中でお茶を点てる音を聞いたり「その道具はなに？」と質問したりして興味をもって見ていました。4歳児は点ててもらったお茶を味わい5歳児は友達と点て合いっこをしました。「ちょっと苦いけど、おいしい」「もっと飲みたいな」と味わっていました。いつもと違う厳かな雰囲気の中、作法など日本の伝統文化に触れる体験ができました。



今年度のまとめ

「子どもにとって、地域とのつながりを意識できるふれあい事業を中心に地域とのつながりを感じられる取組」をめざし、ふれあい活動事業ではならまちたんけん、ふれあいひろば、お茶会など地域の方と一緒に出かけ触れ合う中で、地域の良さを知ったり、様々な体験をしたりすることができました。また花や野菜の栽培活動では経験する中で興味関心を持ち、変化や生長の様子に気づき収穫等を楽しみにしている姿や、スポーツ支援事業でも地域やお家の方と一緒に体を動かして遊ぶ楽しさを味わうことができ、幼児教育の大切さや、支援の必要性を確認することができました。また保護者からは「お茶会はめったに経験できないことなので、すごくいい経験をさせてもらっている」「地域の方々との交流を通して、子ども達はたくさんのことを学んでいる」などの意見も聞かれ、様々な経験から、子ども達に豊かな心が育ってきています。

来年度に向けて

今後も、園が地域の子育て支援の拠点となるよう、保護者や地域の意見を取り入れながら、連携をさらに進めていきたいです。

めざす子ども像

**○地域とのかかわりを大切にする子****○自分を大切にする子**   **○なかまを大切にする子****○学習を大切にする子**

取組目標

親子のふれ合い、保護者同士や地域とのつながりを持つ場や機会を工夫してつくり、家庭・地域・幼稚園が一緒になって子育てをしていく大切さと楽しさを感じ、味わえるよう、保育や行事内容を工夫し充実を目指す。

今年度の取組紹介

**【親子お茶会】**

年間3回講師先生を招きお茶会をしました。親子で講師先生にお茶の道具や季節のお菓子の話を聞いたり、作法やお茶の点て方を教えて頂いたりしました。1月は保護者のお手伝いを受けながら異年齢のふれあいを大切にした新茶会をして頂きました。「落ち着いた雰囲気の中でのお茶体験は、子どもたちにとって心が安らぐ貴重な時間です。家庭ではなかなかできない体験を親子で出来てよかった」と、保護者からも好評でした。

講師先生との関わりや親子・異年齢児の触れ合いのなかで、日本の伝統文化を知り伝統文化を大切にしようという心を育てることができました。

**【キッズサッカーを楽しもう】**

奈良県サッカー協会より2名のコーチを招き、年間8回ボールを使っての運動遊びやサッカー遊びを楽しみました。鬼ごっこやボールを使っての準備運動では、遊びながらボールに触れたり体を動かす楽しさを感じました。チームに分かれてのゲームでは、ルールを守って友だちと一緒にボールを追いかける楽しさ、嬉しさややすさを感じる子ども達の姿がみられました。地域の方や保護者の方にも観ていただき、声援を受けながら元気いっぱい遊びました。コーチにも親しみ「また来てね」と次回を楽しみにする姿や普段の遊びの中でもサッカーをする子どもたちの姿がみられました。徐々にボールの扱い方が上手くなり運動意欲の高まりや継続の大切さを知り、保護者の方にも理解を得ることができました。



今年度のまとめ

年間を通して様々な方の協力を得て、全ての活動が充実した取り組みとなり子ども達にとって心に残る経験となりました。回を重ねるごとに楽しさが増し、意欲や自信につながり行動や気持ちにも積極性が見られるようになっていきました。保護者の方にも親子のふれ合いや幼児期の体力づくりの大切さを啓発することができ、園の取り組みを理解してもらう良い機会となりました。

来年度に向けて

- ・様々な人とかわりながら豊かな体験ができるよう活動内容の充実をめざし、子どもの豊かな心の育ちにつながるようにしていきたいと思ひます。
- ・今後も地域や保護者に活動内容や幼児の学びや育ちを様々な方法で知らせていく工夫をし、参加や参観の場を設け、より園・家庭・地域とのつながりを深めていけるようにしていきたいと思ひます。